

情報ひろば

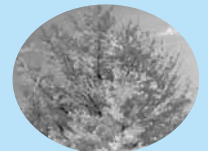


行方市の人口
 総数 38,584人 (-65)
 男 19,170人 (-32)
 女 19,414人 (-33)
 世帯数 11,693世帯 (-4)
 平成22年8月1日現在
 ()は前月との比較

行方市民憲章
 やさしい自然
 かがやく人
 わたしたちがつくる
 魅力あるまち、行方市



市の花
ヤマユリ(山百合)



市の木
イチョウ(銀杏)

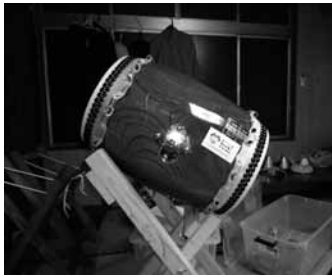


市の鳥
シラサギ(白鷺)

宝くじの助成金で新宿区手賀 祇園ばやし育成事業を実施

新宿区にて、宝くじの助成を受け、地域の祭礼活動等を充実させるための備品(太鼓・衣装等)が整備されました。今後、祭礼等を通じた地域コミュニティのさらなる活性化が期待されます。

この助成は、宝くじの普及、及び広報を目的としてコミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するためのものです。



企画課(麻生庁舎)

TEL 0299(72)0811

難病患者福祉見舞金支給制度 (平成22年度分)

行方市では、「難病患者福祉見舞金」の支給をしています。

平成22年度も支給対象になる方は、早めに申請をしてください。

対象者 市内に住所を有する方で、茨城県から交付された「一般特定疾患医療受給者証」又は「特定疾患登録証」をお持ちの方。

※平成21年度より45疾患から50疾患に対象者が増えています。

見舞金額 年額1万円

申請期間 9月1日～10月30日

必要書類

①「一般特定疾患医療受給者証」又は「特定疾患登録証」

②難病患者本人の預金通帳

③印鑑

問 社会福祉課(玉造庁舎)

TEL 0299(55)0111

食の安全講演会のお知らせ 「消費者が創る安心安全な食文化の提言」

食品の偽装や輸入食品における食中毒の発生など、消費者の「食の安全」に対する不安が広がっている中、消費者個人が「食の安全」に対する認識を深めることが大事です。

行方市消費生活センターでは、フードコーディネーターの平岩理緒先生を講師に迎え、標記講演会を開催いたします。皆様のご来場をお待ちしております。

期日 9月30日(木)
 時間 午後1時30分～3時
 対象 一般
 場所 行方市北浦公民館 会議室
 料金 無料

問 商工観光課(北浦庁舎)

TEL 0291(35)2111

全国一斉成年後見相談会

成年後見の専門家である司法書士による成年後見に関する無料相談会を実施します。

期日 9月11日(土)
 時間 午前10時～午後3時
 場所 神栖市大野原4丁目7番11号セントラルビル
 新館3階 市民活動支援センター

料金 無料

申込方法 直接

電話にてお申し込みください。

※前日までに、予約が必要となります。

予約電話

成年後見センター

リーガルサポート茨城支部

TEL 029(302)3166

茨城司法書士会

TEL 029(225)0111



市の

『ここが知りたい!』



気持ちの良い挨拶って?

みなさんは普段どのような挨拶を交わしていますか?朝であれば「おはようございます」昼には「こんにちは」。また買い物にいけば「いらっしゃいませ」と挨拶をされますね。お互いに挨拶を交わすのは気持ちのよいものです。

ときどき、市民の方から「市の職員の対応が悪い」とか「挨拶ができていない」とお叱りを受けることがあります。先日は「市役所の窓口ではまずねぎらいの気持ちを込めて『ごくろうさまです』というべきだ」とのご意見をいただきました。また、別の方からは「市役所の窓口に行ったら、『ごくろうさまです』と言われた。通常で苦勞様という言い方は目上の方が下の者に対して使う言葉だから失礼だ」とのご意見もいただきました。相手をねぎらう意味の同じ言葉でも受け取る相手によってはそれを不快に感じてしまう場合もあります。

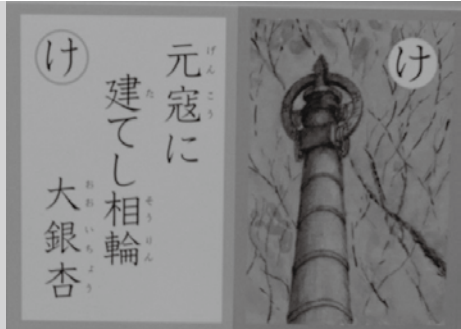
市役所を訪れる方の用件はさまざまです。どんな状況の方にも気持ちよく手続きを済ませていただくため、訪れる方にあわせ柔軟で臨機応変な対応を心がけていかなければならないと思います。

「なめがた郷土かるた」巡り旅

天台宗の名刹西蓮寺には多くの文化財があります。さらに、9月24日～30日の7日7夜にわたって行われる市指定無形民俗文化財の常行三昧会(じょうぎょうざんまいえ)では、初日、中日、末日には、境内で雅な籠行列がみられます。「常陸高野」と呼ばれるように、この法要は「仏立て」と言われ、宗旨の別なく近郷近在はもとより遠隔地からも新仏の供養に参拝人が訪れます。

西蓮寺(玉造地区)

西蓮寺には、大正六年(1917)、国指定重要文化財となった仁王門と相輪櫓があります。相輪櫓は、弘安の役の戦勝を記念して、弘安十年(1287)に建立したものと伝えられ、天台宗の象徴とされ、延暦寺、日光輪王寺に類例をみることができます。また、県指定文化財(天然記念物)の大銀杏は、この寺を開創した最上人お手植えといわれ、樹齢千年を越えています。



行方郷土かるたは1組 2,000円 購入は麻生・北浦・玉造各公民館へ

公民館情報コーナー



公民館後期講座受講生募集

	教室名	開級日・開催日	開始時間	開催回数
麻生公民館	陶芸教室	10月2日(土)	13:30~	5回
	コーラス教室	10月6日(水)	19:30~	8回
北浦公民館	暮らしに役立つ書道教室	10月9日(土)	13:30~	5回
	かんたんおせち料理教室	12月5日(日)	9:00~	1回
	お正月のいけばな教室	12月18日(土)	13:30~	1回
	お菓子作り教室《親子》	12月19日(日)	13:30~	1回
	お菓子作り教室《一般》	2月6日(土)	14:00~	1回
玉造公民館	太極拳教室	11月9日(火)	10:00~	10回
	つるしびな教室	11月10日(水)	13:30~	5回
	そば打ち教室	12月21日(火)	9:00~	1回

詳しい内容は、今回一緒に配られたチラシをご覧ください。

問い合わせ 麻生公民館 0299 (72) 1573 北浦公民館 0291 (35) 3777
玉造公民館 0299 (55) 0171